

二級河川大手川河川激甚災害対策特別緊急事業（広域河川改修事業含む） （宮津市鶴賀～小田）

大手川は、宮津市の中心市街地を流下する河川であり、周辺には都市機能が集中しています。平成16年の台風23号により2,400戸を超える浸水被害が発生したことから、概ね5年間で河川改修を実施し、流域府民の安全・安心な暮らしを確保します。

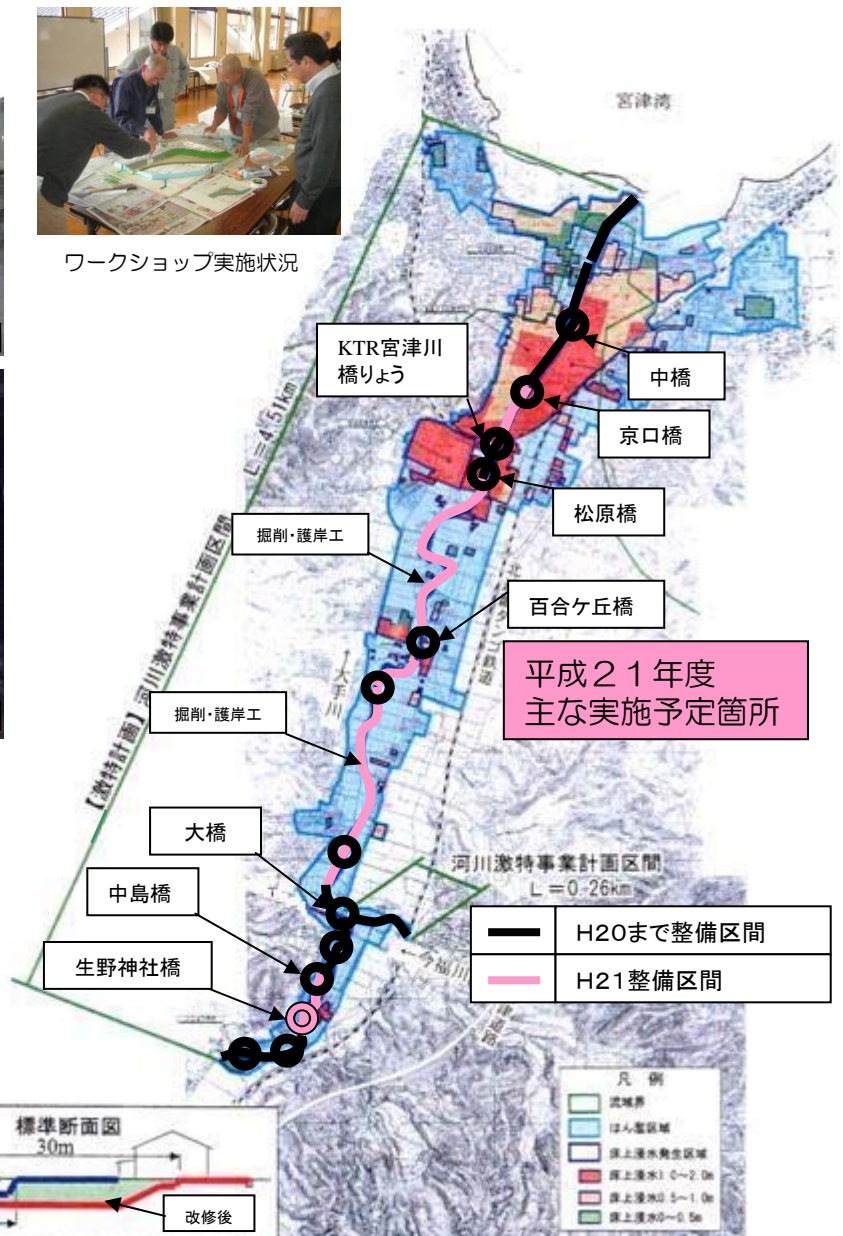
平成21年度は、事業完了に向けて、引き続き掘削・護岸工事を進めます。

◎事業概要

全体計画	H20までの実績	H21計画
事業期間：H16～H21 事業延長：約4,800m （支川今福川含む） 事業概要：護岸工、橋梁工 総事業費：約14,900百万円	事業概要：掘削、護岸工 （延長約2,300m） 橋梁工(12基) 測量設計、用地買収 事業費：13,280百万円	事業概要：掘削、護岸工 （延長約2,500m） 橋梁工(1基) 測量設計、補償 事業費：1,600百万円

◎事業効果

- 治水安全度の向上を図ることにより、地域の活性化に寄与します。
- 周辺環境と調和した良好な河川環境を創出します。
- ワークショップ等により地域の人人々に愛される大手川を目指します。



改修イメージ

